

追加型投信／海外／資産複合

<愛称>あいのり

# JPM新興国毎月決算 ファンド

## 交付運用報告書

第160期（決算日：2023年4月11日）

第161期（決算日：2023年5月11日）

第162期（決算日：2023年6月12日）

第163期（決算日：2023年7月11日）

第164期（決算日：2023年8月14日）

第165期（決算日：2023年9月11日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「JPM新興国毎月決算ファンド」は、去る9月11日に第165期の決算を行いました。

当ファンドは実質的に現地通貨建て新興国ソブリン債券等に80%、BRICS5カ国（ブラジル、ロシア、インド、中国、南アフリカ）の株式等に20%投資することを基本組入比率とし、市場見通しに応じて基本組入比率から概ね±10%の範囲で随時調整することにより、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を目指すことを目的とします。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<お問い合わせ先>

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

TEL 03-6736-2350

（受付時間は営業日の午前9時～午後5時）

[am.jpmorgan.com/jp](http://am.jpmorgan.com/jp)

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。なお、書面をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。運用報告書（全体版）の閲覧方法：上記URLにアクセス ⇒ 画面右上の検索マーク🔍を選択 ⇒ 当ファンドの名称を入力して検索 ⇒ 運用報告書（全体版）を選択

第165期末（2023年9月11日）	
基準価額	6,150円
純資産総額	2,583百万円
第160期～第165期 （作成対象期間：2023年3月14日～2023年9月11日）	
騰落率	11.0%
分配金（税込）合計	210円

（注）騰落率は収益分配金（税込）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

（注）当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

（注）「GIM新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド（適格機関投資家専用）」は「新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド」、「GIM・BRICS5・マザーファンド（適格機関投資家専用）」は「BRICS5・マザーファンド」、または全てのマザーファンドを総称して「マザーファンド」ということがあります。

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

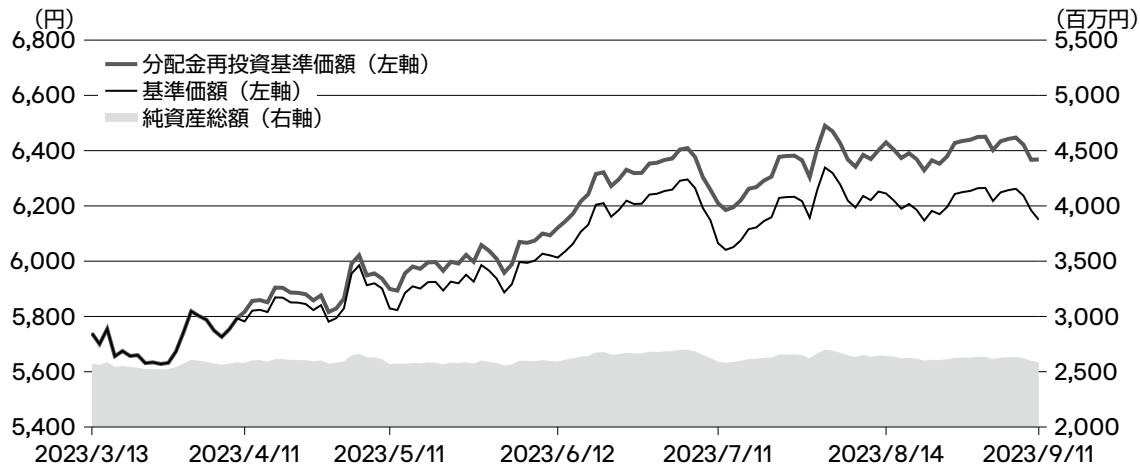
〒100-6432 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号  
東京ビルディング

J.P.Morgan  
ASSET MANAGEMENT

## 運用経過の説明

## ◎基準価額等の推移

(2023年3月14日～2023年9月11日)



第160期首：5,739円

第165期末：6,150円（既払分配金（税込）：210円）

騰落率：11.0%（分配金再投資ベース）

(注) 基準価額は、信託報酬控除後です。分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後のもので、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです（以下同じ）。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません（以下同じ）。

(注) 分配金再投資基準価額はグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

(注) 当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマーク・参考ベンチマークは記載しておりません（以下同じ）。

## ◎基準価額の主な変動要因

当ファンドは、新興国現地通貨ソブリン・マザーファンドを80%、BRICS5・マザーファンドを20%組入れることを基本組入比率とする運用を行います。当作成期は、利金・配当金の収入に加え、保有証券の価格上昇や多くの投資通貨が対円で上昇したことなどが基準価額を押し上げました。

## ◎1万口当たりの費用明細

(2023年3月14日～2023年9月11日)

項 目	第160期～第165期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 ( 投 信 会 社 )  ( 販 売 会 社 )  ( 受 託 会 社 )	58 (29) (29) (1)	0.964 (0.470) (0.470) (0.023)	(a)信託報酬＝〔当作成期中の平均基準価額〕×信託報酬率 投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、目 論見書、運用報告書等の開示資料作成業務、基準価 額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価 販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、 交付運用報告書の交付業務、購入後の投資環境等の 情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価 受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの 指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれ らに付随する業務の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 ) ( 先 物 ・ オ ブ シ ョ ン )	0 (0) (0)	0.003 (0.002) (0.000)	(b)売買委託手数料＝ $\frac{〔当作成期中の売買委託手数料〕}{〔当作成期中の平均受益権口数〕}$ 有価証券の取引等の仲介業務およびこれに付随する業務の対価 として証券会社等に支払われる手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	0 (0)	0.004 (0.004)	(c)有価証券取引税＝ $\frac{〔当作成期中の有価証券取引税〕}{〔当作成期中の平均受益権口数〕}$ 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( 監 査 費 用 ) ( そ の 他 )	11 (4) (1) (6)	0.177 (0.069) (0.011) (0.098)	(d)その他費用＝ $\frac{〔当作成期中のその他費用〕}{〔当作成期中の平均受益権口数〕}$ 保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託 先である保管銀行等に支払われる費用 監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法 人に支払われる費用 その他 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	69	1.148	
当作成期中の平均基準価額は、6,060円です。			

(注) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

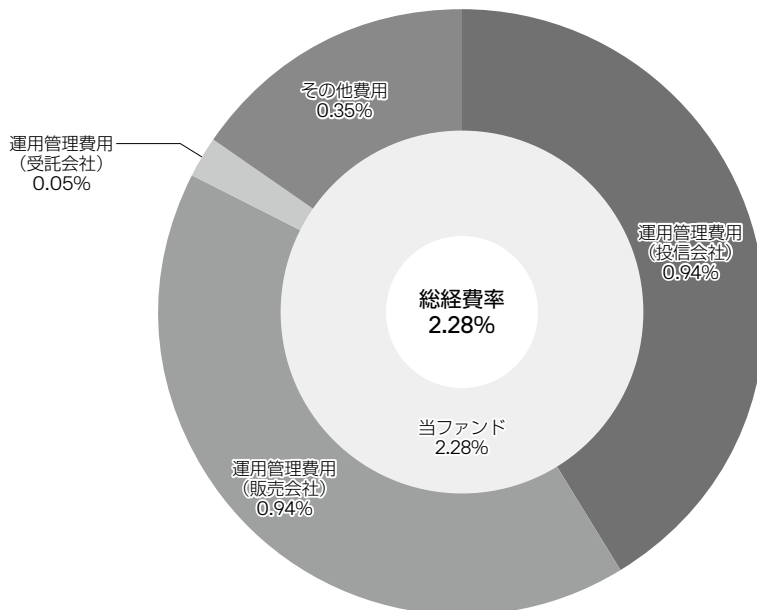
(注) 各項目の円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## (参考情報)

## ○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を当作成期中の平均受益権口数に当作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.28%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

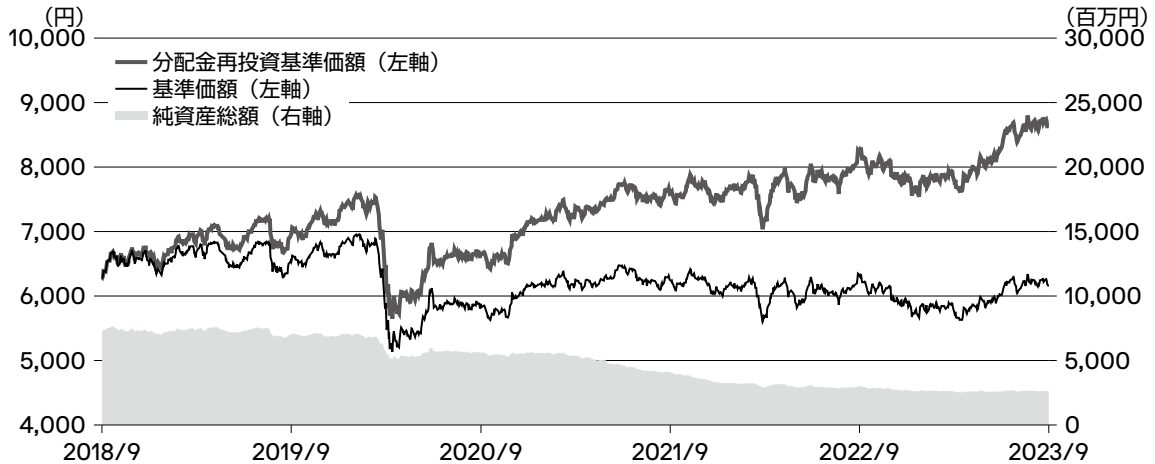
(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ◎最近5年間の基準価額等の推移

(2018年9月12日～2023年9月11日)



(注) 分配金再投資基準価額はグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

	2018年9月11日 決算日	2019年9月11日 決算日	2020年9月11日 決算日	2021年9月13日 決算日	2022年9月12日 決算日	2023年9月11日 決算日
基準価額 (円)	6,298	6,527	5,821	6,231	6,300	6,150
期間分配金合計 (税込) (円)	—	420	420	420	420	420
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	10.5	△4.5	14.6	8.3	4.7
純資産総額 (百万円)	7,278	6,983	5,583	4,056	2,983	2,583

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

## 【投資環境】

## ○債券市況

新興国現地通貨建て債券市場は前作成期末比で上昇しました。

- ◆作成期首から7月中旬にかけては、米銀行を取り巻く金融不安の広まりからリスク回避姿勢が強まったことや、FRB (米連邦準備制度理事会) の声明文で今後の利上げへの慎重さが窺える表現が見られたことなどから米国債利回りが低下した中、インフレ鈍化の兆しが見られたことや債務上限問題の進展なども支援材料となり、新興国債券市場は概ね上昇基調で推移しました。
- ◆7月下旬から作成期末にかけては、先進国における経済のソフトランディング期待の高まりや、新興国においても中央銀行が今後利下げに向かう余地が広がったとの期待などが支援材料となった一方で、中国における不動産市場を巡る懸念やマクロ経済の弱含みなどを背景に債券市場のボラティリティ (変動性) が高まった中、新興国債券市場はほぼ横ばいで推移しました。

\*市場の動向は、JPモルガンGBI-エマージング・マーケット・グローバル指数 (現地通貨ベース) を使用しています。JPモルガンGBI-エマージング・マーケット・グローバル指数は、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

## ○株式市況

BRICS5カ国を含む新興国株式市場の代表的な指標であるMSCIエマージング・マーケット・インデックスは前作成期末比で上昇しました。

◆作成期首から6月にかけては、中国の軟調な経済指標や地政学リスクの高まりが意識され下落する局面も見られましたが、米国の債務上限問題が解決したことや、中国で不動産セクターへの支援策が期待されたことなどを受けて概ね堅調に推移しました。7月は中国の中央政治局会議にて内需拡大に取り組む姿勢が示されたことなどが好感され上昇したものの、その後作成期末にかけては、中国の経済減速への警戒感が強まったことなどから、軟調に推移しました。

◆このような市場環境の下、BRICS株式市場ではインド、ブラジルが上昇したものの、中国、南アフリカが下落しました。ロシアは、MSCIエマージング・マーケット・インデックスから除外されており、2022年3月9日の取引終了時以降、同指数において実質ゼロの評価が継続しています。

\*各市場の動向は、MSCIの各指数（Price Index：現地通貨ベース）を使用しています。MSCIの各指数は、MSCI Inc.が発表しております。同指数に関する情報の確実性および完結性をMSCI Inc.は何ら保証するものではありません。著作権はMSCI Inc.に帰属しております。

## ○為替市況

多くの国の通貨が対円で上昇した中、特にコロンビアペソ、ブラジルレアルが上昇しました。

## 【運用経過】

## 1) 基準価額の推移

○当ファンド：基準価額（税引前分配金再投資）の騰落率は+11.0%となりました。

○組入ファンド：新興国現地通貨ソブリン・マザーファンドの基準価額の騰落率は+11.0%、BRICS5・マザーファンドの基準価額の騰落率は+15.3%となりました。

## 2) 基準価額の主な変動要因

当ファンドは、新興国現地通貨ソブリン・マザーファンドを80%、BRICS5・マザーファンドを20%組入れることを基本組入比率とする運用を行います。当作成期は、利金・配当金の収入に加え、保有証券の価格上昇や多くの投資通貨が対円で上昇したことなどが基準価額を押し上げました。

## 3) ポートフォリオについて

## ○当ファンド

当作成期は、株式の組入比率を基本組入比率よりやや高めの水準に引き上げました。

## ○組入ファンド

<新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド>

当作成期の主な投資行動については、ペルーなどの投資比率を引き上げた一方、中国などの投資比率を引き下げました。また、ポーランドや韓国の銘柄を新規に組み入れました。

<BRICS5・マザーファンド>

当作成期は国別でブラジルの投資比率が上昇した一方、中国の投資比率は低下しました。業種別では、銘柄選択の結果、銀行や消費者サービスなどの投資比率が上昇した一方、ソフトウェア・サービスやテクノロジー・ハードウェアおよび機器などの投資比率が低下しました。

## ◎当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドはベンチマーク・参考ベンチマークがないため、該当事項はありません。

## ◎分配金

基準価額水準、市況動向等を勘案し、当作成期合計で1万口当たりの分配金は210円（税込）としました。留保益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

### 分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込）

項目	第160期	第161期	第162期	第163期	第164期	第165期
	2023年3月14日～ 2023年4月11日	2023年4月12日～ 2023年5月11日	2023年5月12日～ 2023年6月12日	2023年6月13日～ 2023年7月11日	2023年7月12日～ 2023年8月14日	2023年8月15日～ 2023年9月11日
当期分配金 (対基準価額比率)	35 0.602%	35 0.597%	35 0.579%	35 0.574%	35 0.557%	35 0.566%
当期の収益	20	17	24	35	22	14
当期の収益以外	14	17	10	—	12	20
翌期繰越分配対象額	697	680	669	669	657	636

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。  
(注) 円未満は切捨てです。当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の見通しと運用方針

### ◎今後の見通し

<新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド>

- ◆2023年7～9月期は、米国経済は引き続き鈍化し、年明け以降に景気後退入りすると見えています。一連の景気減速局面は先進国と新興国の両方に影響を与えると見込まれますが、景気後退に対する新興国の耐性が下支えとなって、新興国と先進国の経済成長率の差は拡大すると考えています。一方で、米政策金利の最終到達点を取り巻く不確実性は高止まりしているものの、利上げサイクルは終盤に近く、金利のボラティリティは低下すると見込んでいます。また、新興国では先進国よりもインフレの鈍化が早く、今後中央銀行に利下げの余地が生じると見られることは、現地通貨建て新興国債券のサポート材料になると見えています。
- ◆このような環境下、現地通貨建て債券については、実質利回り水準が高い国を中心に、デュレーションの長期化を維持する方針です。一方、通貨については、高い金利水準が米ドルを下支えすると見ていることから、新興国通貨への投資は選別的に行う方針です。

<BRICS5・マザーファンド>

- ◆グローバル経済は底堅さを示しており、新興国経済においては2022年後半以降の米ドルの下落傾向や中国の経済再開が追い風になると見えています。また、インフレ率はコアインフレ率を含めて低下すると見込んでいます。新興国地域、とりわけ、ラテンアメリカ諸国は引き続きインフレ率が低下する見通しで、今後も利下げが行われると見えています。また、2022年10月には、米ドルが1980年代以降の最高値を記録しましたが、それ以降は大幅に下落しています。2023年において米ドルはさらに下落するか、少なくとも同様の水準を維持すると見えています。過去、新興国株は米ドルが横ばいまたは下落している局面でパフォーマンスが良好となる傾向が見られてきました。
- ◆中国では、製造業や不動産セクターは依然として低調で、市場の想定より内需（国内消費）の回復が遅れています。中国政府は、中央政治局会議にて内需拡大に取り組む姿勢を示しており、新型コロナウイルス関連の規制下で積み上がった家計の貯蓄も支えに、今後の中国市場の回復が期待されます。
- ◆ラテンアメリカ諸国においては、実質金利の上昇と輸入インフレの低下により各国で為替相場が上昇傾向にあり、国内市場における消費には追い風となる可能性があります。ラテンアメリカ諸国は年初来で市場が堅調に推移しています。
- ◆米国の景気後退と世界需要の低迷リスクは依然として残るものの、新興国企業は、今後10年間のトレンドとして、脱炭素化やAI（人工知能）進展といった変革に伴う設備投資の需要を取り込み、更なる成長が期待されています。
- ◆新興国株式のバリュエーション（株価収益率等）が過去15年間の平均を下回る水準まで低下し、割安な銘柄に投資できる機会も生まれている中、当ファンドでは引き続き、新興国市場を主に牽引すると見られる国内消費やインフラ投資といった内需関連セクターに注目し、投資を行っていきます。

## ◎今後の運用方針

### ○当ファンド

当ファンドは、主として2つのマザーファンドの受益証券に投資し、安定的かつ高水準の配当等収益を確保しつつ、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

### ○組入ファンド

#### <新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド>

ファンドは安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

#### <BRICS5・マザーファンド>

BRICS5カ国のいずれかで上場または取引されている株式の中から、収益性、成長性等を総合的に勘案して選択した銘柄に主として投資し、信託財産の成長をはかることを目的として運用を行います。

#### 【ご留意点】

BRICS5・マザーファンドは、今般のウクライナ・ロシア情勢に伴う市場の変化や資金の動向、投資環境の変化、ポートフォリオの状況等により、各国の配分比率などマザーファンドの運用の基本方針にしたがって運用ができない場合があります。

## 当該投資信託の概要と仕組み

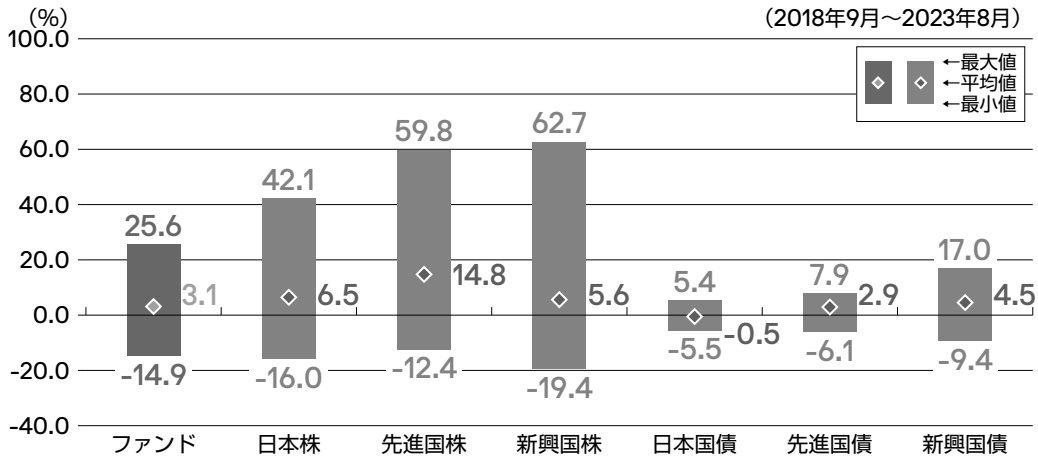
商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	無期限	
運用方針	GIM新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド（適格機関投資家専用）、GIM・BRICS5・マザーファンド（適格機関投資家専用）の受益証券に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保しつつ、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要投資 (運用) 対象	当ファンド	以下の2ファンドを主要投資対象とします。 ①GIM新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド（適格機関投資家専用） ②GIM・BRICS5・マザーファンド（適格機関投資家専用）
	新興国現地通貨 ソブリン・マザーファンド	現地通貨建て新興国ソブリン債券を主要投資対象とします。
	BRICS5・ マザーファンド	BRICS5カ国のいずれかで上場または取引されている株式を主要投資対象とします。
組入制限 および 運用方法	当ファンド	ファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて運用を行います。新興国債券マザーファンドを80%、BRICS5株式マザーファンドを20%組み入れることを基本組入比率とします。各マザーファンドの投資対象市場に対する見通しに応じて、基本組入比率から概ね±10%の範囲で随時調整します。原則として為替ヘッジは行いません。株式および外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	新興国現地通貨 ソブリン・マザーファンド	新興国の信用力を分析し、債券の市場価格（利回り）を考慮したうえで、市場要因を加味して検討し、国別配分を決定します。割安度、流動性等を勘案して、投資銘柄を選定します。以上の結果を踏まえ、選定した銘柄に投資します。投資する債券の75%以上は、新興国の現地通貨に基づく運用成果を得られるものとします。投資する債券の格付の平均は、BB-格（S&P社）またはBa3格（ムーディーズ社）相当以上となるようにします。株式への投資は、純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
	BRICS5・ マザーファンド	主として、BRICS5カ国に各20%ずつ投資することを基本とし、±10%の範囲内で各国の配分比率を調整します。株式および外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
		資金動向、市況動向、経済情勢、投資環境等の変化に対応するために、やむを得ない事情がある場合には、上記に従った運用が行えない場合があります。
配分方針	決算日（原則毎月11日）に基準価額水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

(注) 格付とは、債券の元本・利息の支払いの確実性の度合いを一定の指標で表したもので、S&Pグローバル・レーティング（S&P社）、ムーディーズ・インベスターズ・サービス・インク（ムーディーズ社）等の格付機関（当該格付機関のグループ会社を含みます。）が付与します。



## ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

年間騰落率(毎月末時点)の平均と振れ幅を、ファンドと代表的な資産クラスとの間で比較したものです。



(注)

- ファンドの分配金再投資基準価額および年間騰落率は、実際の基準価額およびそれに基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。
- ファンドの年間騰落率(毎月末時点)は、毎月末とその1年前における分配金再投資基準価額を対比して、その騰落率を算出したものです。(月末が休日の場合は直前の営業日を月末とみなします。設定から1年未満の時点では算出されません。)
- 分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後のもので、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したものです。
- 代表的な資産クラスの年間騰落率(毎月末時点)は、毎月末とその1年前における下記の指数の値を対比して、その騰落率を算出したものです。(月末が休日の場合は直前の営業日を月末とみなします。)
- ファンドと代表的な資産クラスとの年間騰落率の比較は、上記の5年間の毎月末時点における年間騰落率を用いて、それらの平均・最大・最小をグラフにして比較したものです。
- ファンドは、代表的な資産クラスの全てに投資するものではありません。
- 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

○代表的な資産クラスを表す指数

- 日本株・・・TOPIX(配当込み)
- 先進国株・・・MSCIコクサイ指数(配当込み、円ベース)
- 新興国株・・・MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)
- 日本国債・・・NOMURA-BPI(国債)
- 先進国債・・・FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)
- 新興国債・・・JPモルガンGBI-エマージング・マーケット・グローバル(円ベース)

(注) 海外の指数は、為替ヘッジを行わないものとして算出されたものです。なお、MSCI コクサイ指数(配当込み、円ベース)およびMSCI エマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)は、委託会社で円換算しています。

TOPIX(東証株価指数)は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標準又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、TOPIXの指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、JPXにより提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負いません。

MSCIコクサイ指数およびMSCIエマージング・マーケット・インデックスは、MSCI Inc.が発表しています。同インデックスに関する情報の確実性および完結性をMSCI Inc.は何ら保証するものではありません。著作権はMSCI Inc.に帰属しています。MSCIコクサイ指数(配当込み、円ベース)およびMSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)は、同社が発表したMSCIコクサイ指数(配当込み、米ドルベース)およびMSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、米ドルベース)を委託会社にて円ベースに換算したものです。

NOMURA-BPI(国債)は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が作成している指数で、当該指数に関する一切の知的財産権とその他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属しております。また、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、当該インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負うものではありません。

FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

JPモルガンGBI-エマージング・マーケット・グローバルは、J.P.モルガン・セキユリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキユリティーズ・エルエルシーに帰属しています。

## 当ファンドのデータ（2023年9月11日）

## ◎組入資産の内容

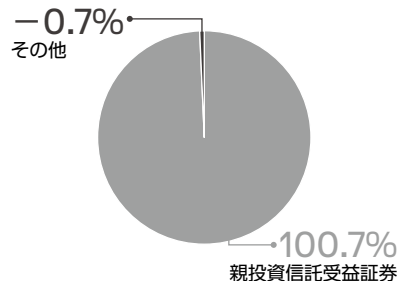
## ○組入ファンド等

新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド	76.3	%
BRICS5・マザーファンド	24.4	
その他	△0.7	
組入銘柄数	2銘柄	

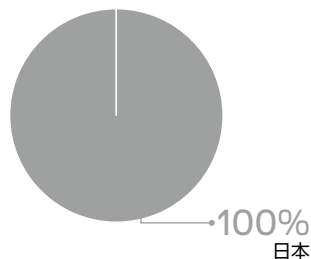
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) その他は現金・預金・その他資産（負債控除後）です（以下同じ）。

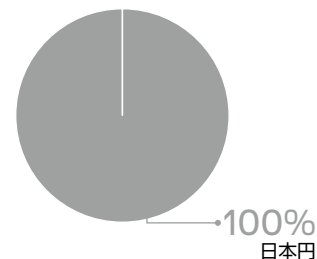
## ○資産別配分



## ○国別配分



## ○通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分は発行国または地域を表示しています。なお、当ファンドの実質的な投資内容は、次ページ以降をご参照ください。

## ◎純資産等

項目	第160期末	第161期末	第162期末	第163期末	第164期末	第165期末
	2023年4月11日	2023年5月11日	2023年6月12日	2023年7月11日	2023年8月14日	2023年9月11日
純資産総額	2,579,256,335円	2,569,062,248円	2,593,448,138円	2,590,006,990円	2,642,879,794円	2,583,881,840円
受益権総口数	4,461,066,567口	4,407,346,165口	4,313,347,209口	4,270,464,658口	4,231,949,633口	4,201,251,122口
1万口当たり基準価額	5,782円	5,829円	6,013円	6,065円	6,245円	6,150円

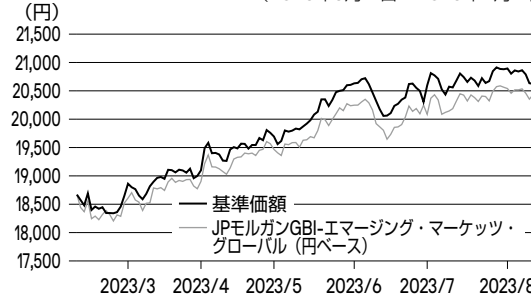
(注) 当作成期間（第160期～第165期）中における追加設定元本額は101,675,264円、同解約元本額は382,521,420円です。

◎組入上位ファンドの概要

◆新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド (2023年9月11日)

○基準価額等の推移

(2023年3月11日～2023年9月11日)



(注) JPモルガンGBI-エマージング・マーケット・グローバル (円ベース) は、当ファンドの投資対象市場の動きを示すものであり、当ファンドのベンチマークではありません。グラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

○1万口当たりの費用明細

(2023年3月11日～2023年9月11日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (先物・オプション)	0 (0)	0.001 (0.001)
(b) その他費用 (保管費用) (その他)	16 (13) (3)	0.079 (0.065) (0.014)
合計	16	0.080

期中の平均基準価額は、19,962円です。

(注) 項目の概要については、前記当ファンドに投資している投資信託の運用報告書「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

(注) 各項目は簡便法により算出し、円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○組入上位10銘柄

銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
CHINA GOVT2.85%JUN27INBK	国債証券	オフショア元	中国	8.4%
CHINA GOVT2.68%MAY30INBK	国債証券	オフショア元	中国	8.1
CHINA GOVT3.27%NOV30INBK	国債証券	オフショア元	中国	7.4
CHINAGOVT2.64%JAN28 INBK	国債証券	オフショア元	中国	7.3
BRAZIL 10% JAN27 NTF	国債証券	ブラジルリアル	ブラジル	5.2
MEXICO GOVT 7.5% MAY33	国債証券	メキシコペソ	メキシコ	4.6
CHINA GOVT3.81%SEP5OINBK	国債証券	オフショア元	中国	3.9
POLAND 7.5% JUL28 0728	国債証券	ポーランドズロチ	ポーランド	2.7
MALAYSIA 3.899% NOV27	国債証券	マレーシアリンギット	マレーシア	2.3
S.AFRICA8.25% MAR32 2032	国債証券	南アフリカランド	南アフリカ	2.1
組入銘柄数		67銘柄		

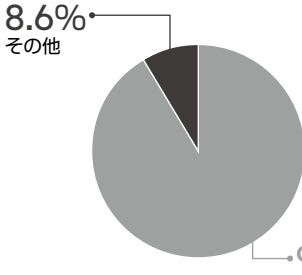
(注) 国(地域)は発行国または地域を表示しています。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しています。

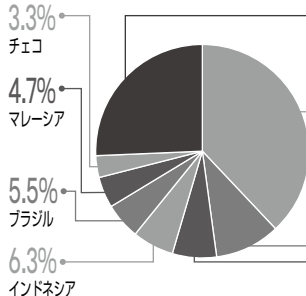
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 先物取引は上記の対象としておりません。

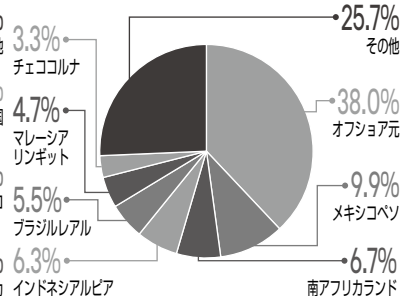
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

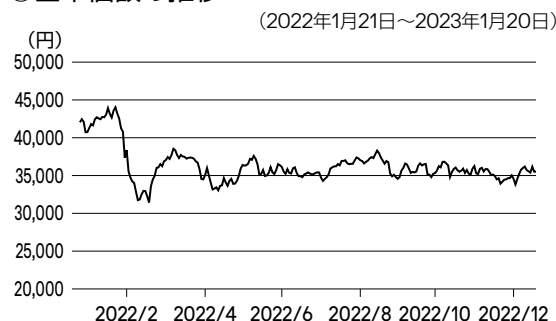
(注) 資産別配分のその他は現金・預金・その他資産(負債控除後)です。国別および通貨別配分のその他は現金・預金・その他資産(負債控除後)を含みます。

(注) 国別配分は発行国または地域を表示しています。

## ◎組入上位ファンドの概要

## ◆BRICS5・マザーファンド（2023年1月20日）

## ○基準価額の推移



## ○1万口当たりの費用明細

(2022年1月21日～2023年1月20日)

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) 売買委託手数料 (株 式)	12 (12)	0.034 (0.034)
(b) 有価証券取引税 (株 式)	15 (15)	0.040 (0.040)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	273 (48) (225)	0.750 (0.132) (0.618)
合 計	300	0.824

期中の平均基準価額は、36,444円です。

(注) 項目の概要については、前記当ファンドに投資している投資信託の運用報告書「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

(注) 各項目は簡便法により算出し、円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ○組入上位10銘柄

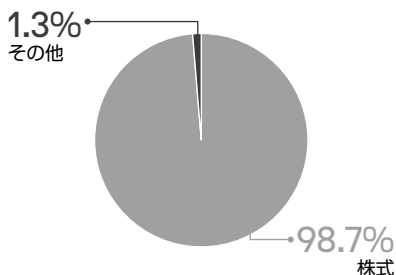
銘柄名	業種／種別等	通貨	国(地域)	比率
INFOSYS LIMITED	ソフトウェア・サービス	インドルピー	インド	4.5%
ITAUSA SA	銀行	ブラジルレアル	ブラジル	4.5
HDFC BANK LTD	銀行	インドルピー	インド	3.8
BID CORP LTD	食品・生活必需品小売り	南アフリカランド	南アフリカ	3.6
TENCENT HOLDINGS LIMITED	メディア・娯楽	香港ドル	香港	3.5
RELIANCE INDUSTRIES LTD	エネルギー	インドルピー	インド	3.2
FIRSTSTRAND LTD	各種金融	南アフリカランド	南アフリカ	3.1
VALE SA	素材	ブラジルレアル	ブラジル	3.0
CLICKS GROUP LTD	食品・生活必需品小売り	南アフリカランド	南アフリカ	2.7
NASPERS LIMITED-N SHS	小売	南アフリカランド	南アフリカ	2.6
組入銘柄数		98銘柄		

(注) 国(地域)は発行国または地域を表示しています。

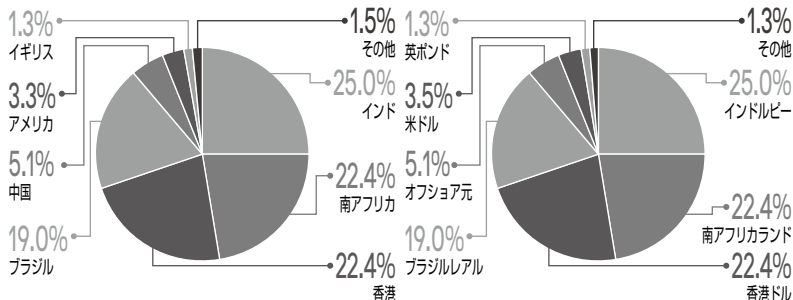
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しています。

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

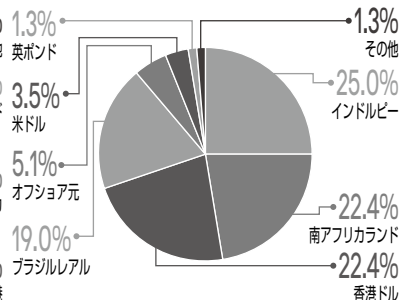
## ○資産別配分



## ○国別配分



## ○通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 資産別および通貨別配分のその他は現金・預金・その他資産(負債控除後)です。国別配分のその他は現金・預金・その他資産(負債控除後)を含みます。

(注) 国別配分は発行国または地域を表示しています。